

対人恐怖心性－自己愛傾向 2次元モデル尺度（短縮版）

以下は実際の尺度項目である。全項目数は 20 項目であり，対人恐怖心性領域 10 項目，自己愛傾向領域 10 項目から成り立っている。

教示

次の文章について自分に最も適切だと思うところに○をしてください。

対人恐怖心性領域（10 項目）－7 段階評定

- ・自分が人にどう見られているのかクヨクヨ考えてしまう。
- ・すぐに気持ちがくじける。
- ・人と話をするとき，目をどこに持っていったいいのか分からない。
- ・人と目を合わせていられない。
- ・何をやってもうまくいかない。
- ・自分のことが他の人に知られるのではないかとよく気にする。
- ・人がたくさんいるところでは気恥ずかしくて話せない。
- ・充実して生きている感じがしない。
- ・集団の中に溶け込めない。
- ・根気がなく，何事にも長続きしない。

自己愛傾向領域（10 項目）－5 段階評定

- ・私は，どちらかと言えば注目される人間になりたい。
- ・私は，周りの人たちより有能な人間であると思う。
- ・私は，周りの人たちより，優れた才能を持っていると思う。
- ・私は，人々の話題になるような人間になりたい。
- ・私は，才能に恵まれた人間であると思う。
- ・機会があれば，私は人目に付くことを進んでやってみたい。
- ・人が私に注意を向けてくれないと落ち着かない気分になる。
- ・私は，控えめな人間とは正反対の人間だと思う。
- ・私は，個性の強い人間だと思う。
- ・私は，自己主張が強いほうだと思う。